

ボランティア・NPO

# こんにちは、支援センターです。

## ボランティア活動推進富山県民会議 ボランティア総合支援センター通常総会 開催!!

6月3日(木)、富山県総合福祉会館において平成22年度ボランティア活動推進富山県民会議を開催しました。会議では、今年度の主な活動内容について協議し、10月を「ボランティア活動強調月間」として、「広げようボランティアの輪」のスローガンのもと啓発キャンペーン等を実施することや、県民やボランティア・NPO関係者が集う第22回富山県民ボランティア・NPO大会を10月29日(金)、30日(土)の2日間、富山県総合福祉会館において開催すること等を決めました。また、県男女参画・ボランティア課から、ボランティア・NPO活動の推進施策及び平成21年度ボランティア・NPO活動団体実態調査結果について説明がありました。

併せて開催されたボランティア総合支援センター通常総会では、平成21年度事業報告・収支決算、平成22年度事業計画・収支予算、定款の一部変更、役員を選任などが、事務局提案のとおり、承認されました。

なお、総会終了後開催されたセンター理事会において、向井文雄氏が専務理事に選任されました。

## 第22回富山県民ボランティア・NPO大会概要決定!

開催日 平成22年10月29日(金)、30日(土)  
場 所 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)

この大会は、毎年10月の「ボランティア強調月間」期間中に、県民のボランティア意識の啓発の推進を図ること及びボランティア・NPO関係者の、より一層の連携と意識の向上を図ること等を目的として、県民やボランティア・NPO関係者が集う大会です。  
現在、大会に参加していただける団体等を募集しています。  
詳細は、募集チラシや当センターHPでご確認ください。

10/29(金) 14:00~16:30

### 1階福祉ホール

#### ○式典

ボランティア活動に貢献した  
個人・団体の表彰

#### ○講演会

講師 池田香代子氏(作家・翻訳家)  
「世界がもし100人の村だったら」著者

※ボランティア・NPOの作品展示・販売  
等も行予定です。(13:00~17:00)

10/30(土) 10:00~16:00

### 1階福祉ホール 2階県民サロン

#### ○活動発表

○作品展示・販売  
○活動紹介パネル展示

#### 6・7階研修室

○ワークショップ、体験会など



第21回大会「式典」



第21回大会「きぐるみ大集合」

# ボランティア・NPO大会参加団体大募集!

県民の皆さんにボランティア・NPO活動に対する関心をもってもらうことや来場者・ボランティア・NPO間の交流を目的として、ボランティア団体・NPOが作成した作品の展示や販売、活動紹介、ワークショップなどを行う団体を募集します。毎年、多くの団体に参加いただいています。貴団体もぜひご参加ください。

■日時 10月29日(金) 13:00~17:00

10月30日(土) 10:00~16:00

■募集対象 県内で活動するボランティア団体・NPO法人、その他ボランティア・NPO活動を推進する団体など

■募集内容 (1) ブースで活動体験(ミニワークショップ等)を行う団体  
(2) ブースで作品等の販売(フリーマーケット)を行う団体  
(3) 調理を必要とする飲食物の販売を行う団体  
(4) パネル展示による団体・活動紹介を行う団体  
(5) ワークショップ、体験会、発表会、研修会など、研修室を使用する行事

■募集締切 7月31日(土) 当日消印有効

(※詳細は、募集ちらし、HPをご覧ください。)

学生ボランティア・  
サークルの参加も  
お待ちしております!

## 「一言メッセージ」大募集!

ボランティア活動推進富山県民会議では、ボランティア・NPO「一言メッセージ」を募集します。「ボランティア活動の楽しさ」「ボランティアでの思い出」また「ボランティアしてもらってうれしかったこと」など、ボランティア・NPO活動が県民に広がっていくためにみんなに伝えたい「メッセージ」をお寄せください。

応募期間：7月中旬から10月8日(金)

募集内容：ボランティア・NPO活動に関する  
「一言メッセージ」(50字以内)を応募ください。

応募対象：県内在住の方又は通勤・通学している方  
(未発表の自作のものにかぎります。)

応募方法：応募様式に必要事項を記入の上、郵送又は  
FAXで応募ください。  
応募用紙は、支援センターホームページから  
ダウンロードできます。(7月中旬掲載予定)

作品の選定・記念品の送付：

「第2回富山県民ボランティア・NPO大会」  
会場に掲示し、来場者に感動・感銘を受けた作品へ  
投票してもらい、得票の多かった作品の応募者に  
図書カードをお送りします。

募集・問合せ先：

ボランティア活動推進富山県民会議  
(事務局：富山県民ボランティア総合支援センター)  
電話 076-432-2987 fax 076-432-2988

<http://www.toyamav.net/>

### ボランティア、NPO法人等の活動中における事故防止等について

ボランティア活動やNPO活動を推進するためには、NPO法人等の安全意識等が高まり県民から信頼される活動とサービスの提供を行うことが求められます。

このため、事業実施に当たっては、危険や無理のない計画を立てるとともに事業内容に応じて安全管理員等を配置すること、ボランティア活動保険や行事保険に加入することなど、適切な事業の執行に努めてください。

また、必要な知識・スキルの習得等のため、当センターや市町村、富山県ボランティアセンター等が実施する研修事業もご利用ください。

### NPO法人の皆さん、お忘れではありませんか?

NPO法人は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書等を所轄庁(富山県)へ提出する必要があります。事業年度が4月1日から3月31日の法人で未提出の団体は、速やかに提出してください。また、登記事項に異動が生じた場合は、変更の登記が必要です。理事全員が重任(再任)の場合にも必要です。登記を変更し忘れると、過料が科されることがあります。お忘れのないように!

# ～ NPO法人紹介 ～

新しくNPO法人となった団体や面白い取り組みをされている団体などを紹介するコーナーです。今回は、富山市に活動拠点がある2つの団体を紹介します。まず、「F-site」の稲林理事長にお聞きしました。

## Q1 法人の活動内容をお聞かせください。

私たちの団体は、“学びあう”をキーワードに、メディア関係者や様々な分野のクリエイター(表現者)・コンサルタントらで構成されたメンバーが活動しています。慣習や前例にとらわれることなく、芸術文化分野を基軸に、創造性溢れる活動を展開しています。

現在は、高校生がNPO取材し映像を制作する活動や、高校生による賑わい創出研究、ワークショップスタジオと交流サロンの運営、美術館との協働事業、聴覚障害者との映像研究事業、ネットワーク拡大サポート事業、アドバイザー派遣など、いろんな事業を展開しています。

名称：特定非営利活動法人 <sup>エフ</sup>F-site  
事務所：富山市下富居 2-7-37  
理事長：稲林 忠雄



## Q2 法人設立時に苦労された点や、現在苦労している点などをお聞かせください。

「法人にしなくとも今まで通り文化活動を楽しみたい」といったメンバーもいて、考え方の違いを調整することに苦労しました。

NPO法人になってからの苦労は、言うまでもなく、活動資金の不足です。未だに「NPO法人＝ボランティア(無償)」という考えの人が多いため、特に、文化系のNPO団体向けの支援においては、民間からは皆無に等しく、サービスの安定供給が困難です。

## Q3 法人になって良かったと思える点がありますか？

初対面での場合において、営利団体や任意団体等よりも、社会的信用を持っていただけることが多いです。少しずつですが、行政や学校関係者、高校生等との信頼関係が築けてきて、サポートの要望が増えてきたこともうれしいことです。また、NPO法人向けの各種助成金や委託業務、公募等が徐々に増えてきていることは、ありがたく思います。



## Q4 今後の目標をお聞かせください。

当面は、平成24年度に富山県で行われる「全国高校総合文化祭」の成功に向けて、高等学校と高校生の創作活動のサポートを中心にしていきたいと考えています。高校生や地域の人達からの要望に応え、安定した支援ができるように、資金・人材・機材等を確保し、団体の組織基盤をさらに強化したいというのが大きな課題ですし、目標でもあります。

主要メンバーには、かつて(現在も)、公共サービスに長く従事してきた経験者が多いので、民間と行政のパイプ役として人的資産を活用したいと思っています。同時に、クリエイター集団(文章・画・映像・コンピューター技術者等)としての特徴も活かし、同じ悩みや課題を持つNPO団体へのサポートを実施し、県内のNPO活動を共に活性化していきたいと考えています。

続いて、「文福」の八木理事長にお聞きしました。

### Q1 法人名の由来や活動内容をお聞かせください。

障害者の福祉と地域の人々の文化を進めようということで「文福」という名前にしました。

「文福」は、障害者が役員などの半分を占めていて、障害者が地域で生きることを障害者自身が事業や活動として支援していきたいと考えています。具体的な事業や活動としては、介護人派遣事業と車いす仕様車を使った移送サービス、健全者と障害者の交流を図るレクリエーション、また、夏にはキャンプや地元サッカーチームの応援などに行ったりしています。

従来は、障害者が健全者社会に依存しているという面があったと思います。そこで、自分達のことを自分達でやったり、社会に問題提起したりしていきたいと思って、任意団体としての活動を行ってきました。自立支援法が出来て、居宅サービスを行うには、事業者としての指定(法人格が必要)を受けるため、NPO法人としての「文福」を立ち上げました。



### Q3 NPO法人を作ろうとする人にアドバイスや言いたいことがあればお聞かせ下さい。

NPO同士がネットワークを作って、それぞれが連絡しあってやっていければいいと思います。環境保全とか福祉とか分野は違ってても、連絡を取り合ってネットワーク化して、皆でやっていければいいなと思います。それがNPO法人本来の姿ではないでしょうか。その辺が今足りないと思います。これからは、いろんなNPOと連携を深めていければいいと思っています。



名称：特定非営利活動法人 文福

事務所：富山市五福 3734-3

理事長：八木 勝白



### Q2 苦労した点、している点はありませんか？また、法人になって良かった点はありませんか？

NPO法人の立上げで苦労したのは、1つはお金の問題です。お金がなかったら事務所もできません。もう少し人手を増やしたいと思いますが、簡単には増やせません。プロジェクターや机なども、赤い羽根共同募金の支援や組合等からのカンパなどで調達しました。もう1つは、定款の作成などの事務的な手続きが大変だったことです。年に1回総会を開催しなければならないとか、分からないことばかりでした。

現在、苦労しているのは、会計処理や行政への報告などです。会計の記録を付けたり、会議の議事録を残したり、事業報告書を提出したり・・・。こうした事務に手間がかかります。

一方、良かったことは、法人格を取得したことで、信用度が増したためか、寄付、カンパを受けやすくなったということがあります。

### Q4 今後の目標をお聞かせ下さい。

まだまだ障害者が地域に出ていく機会が少ないと思います。例えば、大学の学生を見ても1人か2人ですよ。100人に3人とかは障害者はいるはずで、「文福」の近くの富大にも、もっと多くの障害者がいてもおかしくない。

今日では、福祉は福祉としてやっていて、障害者が、一般の人と交流を求めても、なかなか昔と違って皆忙しかったり、閉鎖的になったりして、本当の交流ができないというのがあります。ですから、私たちは、今後も障害者でも、社会で働きたいと思ったら働ける環境の整備や障害者の社会参加と自立と人々との交流を推し進めていきたいと思っています。

## NPO 創造的地域活性化事業助成金助成対象事業決定！

「NPO創造的地域活性化事業助成金」は、県民参加による魅力ある地域づくりを推進するため、ボランティア・NPO活動を行う組織・団体が地域の課題等に自ら考え、自ら取り組む公益的・先駆的な事業に対して資金を助成する制度です。（助成限度額300千円／事業）

今年度は、9団体（9事業）の応募があり、学識経験者等5名で構成する審査委員会において審議いただいた答申を踏まえ、応募のあったすべての事業に助成することとしました。（総額1,796千円）

採用された事業名及び団体名は次のとおりです。



事業名	団体名
利賀村トレッキングガイドマップ作成事業	NPO法人利賀飛翔の会
福祉キャリアアップ研修 ～持続可能な地域経済循環型福祉事業所の運営～	元気だそうぜ！富山福祉ネットワーク
子どもの冒険遊び場・一日プレパーク	いみず子どもの遊び場つくろう会
思い出の加越線を歩こう	NPO法人心泉いなみ
ストローベイルハウス普及促進事業	NPO法人富山ストローベイルハウス
Winter インクルーシヴレクリエーション	夢宙人
冬の“富山型”スポーツdeまちづくりエンジョ（援助）イ事業	NPO法人AWESOME ONES
自由な研究をやっちゃおう in みんなの街	NPO法人富山観光創造会議
～富山で遊ぼう～わくわく！パパ塾	NPO法人富山の結婚とまちづくりを考える会

## ボランティア・NPO活動交流促進事業助成金助成対象事業決定！

「ボランティア・NPO活動交流促進事業助成金」は、県民ボランティアネットワークに参画している団体同士が共同で行う、団体の活動活性化及び団体間のネットワーク交流や一般県民へのボランティア・NPO活動の推進を図る事業に対して助成するもので、今年度、新たに設けたものです。

今年度は5団体（5事業）の応募があり、全ての事業に対し、助成を行うことを決定しました。

団体名	事業名
富山県手話サークル連絡協議会	合同学習会
NPO法人富山観光創造会議	顧客満足度を高める10の方法
明るい社会づくり運動とやま	氷見市十二町瀬のヒメガマ刈り清掃活動
RITZエンターテイメント	ハローボランティア2010
青少年育成富山県アドバイザー協議会	あったか心で『子ども、若者の未来を考える』KAMISHIBAI NET

## NPO実務講座（第1回マネジメント力向上講座）を開催しました！

6月12日（土）午後、Panasonic（株）の協力を得て、今年度第1回の「マネジメント力向上講座」を開催しました。「考えてみよう。組織の現状分析と課題解決策」をテーマとした組織基盤強化に係るワークショップと、Panasonic NPO サポートファンドの助成公募説明会の2部構成で行いました。

ワークショップでは、（株）RCF代表の藤沢烈氏から、それぞれのNPOが抱える組織運営上の課題を、どのような手法を使って解決していけばよいのかを学びました。参加者からは、改めて組織運営について考えるきっかけになった、課題の発見に結びつくことが学べた、などと大変好評でした。

また、助成公募説明会では、7月から応募受付が始まるPanasonic NPO サポートファンドの2011年度助成事業の応募上の注意点等についての説明がありました。「子ども分野」「環境分野」のNPOの組織基盤強化に対する助成です。例年、北陸からの応募は少ないとのことでした。関心のあるNPOは、どしどしチャレンジしてみてください。



講師 藤沢 烈氏



# 支援センター相談会・講習会情報

## 第1回NPO会計税務集中講座

毎回参加者から好評の声をいただいている講座です。講座の内容は、簿記の基礎から納税事務。初めての方からこの機会に基礎をちゃんと知りたいと思っている経理経験者の方も大歓迎です。(5回連続講座です。)  
日時：①7月2日(金) ②7月6日(火) ③7月9日(金) ④7月13日(火) ⑤7月16日(金)  
場所：富山県総合福祉会館(サンシップ) 参加費：2000円(資料代)  
定員に若干の余裕がありますので、お問合せ下さい。

## 第2回・第3回NPO法人会計税務事務相談会

NPO法人の会計税務についての個別相談会です。事前に申込が必要です。(相談時間は1時間程度)

**第2回相談会 富山会場** 日時：7月14日(水) 13:30~16:00  
場所：富山県総合福祉会館交流会議室(富山市安住町)  
**第3回相談会 高岡会場** 日時：7月15日(木) 13:30~16:00  
場所：富山県高岡総合庁舎(高岡市赤祖父)

今後の予定 富山地区(9・11・12・1月)、魚津地区(9月)、砺波地区(1月) 是非、ご利用ください。

## NPO基礎講座

「NPOって何?何をしているの?」「NPOとボランティアの違いって何?」など、NPOの基礎を学びます。まったく、NPOを知らない、ボランティアをしたことがないという方、すでに活動をしているけどNPOの基礎を学びたいという方、ぜひご参加ください。(講座終了後、交流会を予定しています。)

日時：8月3日(水) 13:30~15:30  
場所：富山県総合福祉会館(サンシップとやま)6階601号室  
定員：40名(先着順)  
内容：第1部 NPOの基礎知識を学ぶ 第2部 事例発表

## NPO設立講習会

NPO法人の設立認証手続きや、NPO法人になることのメリット・デメリット、そして設立後の支援など、知っているのと役に立つ講習会です。

日時：9月2日(木) 13:30~16:30  
場所：富山県総合福祉会館(サンシップとやま)6階601号室  
定員：40名(先着順)  
内容：第1部 NPO法人の設立認証申請手続きについて  
第2部 NPO法人への支援制度  
第3部 事例発表(予定)

詳細が決まり次第、支援センターのホームページ等でお知らせいたしますので、ご確認ください。

## NPO実務講座(第2回マネジメント力向上講座)

### 「組織運営上のリスクとその対処~あなたの団体の危機管理は大丈夫ですか~」

NPOにもリスクはつきもの。NPOにおける危機管理について学びます。  
日時：8月5日(木) 13:30~16:00  
場所：富山県総合福祉会館(サンシップ) 6階601号室  
定員：40名(先着順)(申込期限7月29日) 参加費：無料  
講師：高橋 保雄さん((社)日本損害保険協会)

## NPO実務講座(第3回マネジメント力向上講座)

### 「NPOの資金調達と助成金申請のポイント」

NPOが事業を継続していくには、資金が必要です。また、資金調達の方法の一つに助成金があります。ここでは、NPOの資金に関する基本事項及び助成金申請のポイントなどについて学びます。

日時：9月10日(金) 13:30~16:30  
場所：富山県総合福祉会館(サンシップ) 601号室  
定員40名(先着順)、申込期限等は未定。 参加費：無料。  
講師：梅谷 佳明氏(日本財団日本財団海洋グループ海洋安全・教育チーム)

お問い合わせ先 富山県民ボランティア総合支援センター (URL <http://www.toyamav.net/>)  
〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内  
TEL: 076-432-2987 fax: 076-432-2988 E-Mail: info@toyamav.net